一般講演プログラム

第1日目 3月6日(金)午前の部 A会場(第21講義室)

B 会場(第 24 講義室)

		A 宏場(第 ZT 講義至)		B 宏場(第 24 誦義至)
10:00	A01	カイコの休眠誘導における AKH/Crz 関連ペ プチド(ACP)の役割の調査	B01	カイコ矮小卵突然変異における形質発現機構 の追究
		○兼島 愛乃・白鳥 夏帆・村上 実・森田 開 斗・小林 正和・塩見 邦博 (信州大繊)		○相馬 侑享介・白井 孝治 (信州大繊)
10:15	A02	カイコの休眠誘導における温度情報と時計遺 伝子群の関係について	B02	カイコとクワコの蟻蚕の走光性とその遺伝的解析
		○村田 彰久¹・村上 実¹・小林 正和¹・横山 岳²・池田 健人³・大門 高明⁴・沼田 英治³・溝口 明⁵・塩見 邦博¹(¹信州大繊・²農工大農・³京大院理・⁴京大院農・⁵愛知学院大教養)		○小田橋 佳奈¹・塩見 邦博²・伊藤 克彦³・ 横山 岳³(¹前橋女高/農工大 GIYSE・²信州 大繊・³農工大農)
10:30	A03	時計遺伝子のノックアウトがカイコの休眠性へ 与える影響	B03	ヤママユ・ウスタビガの繭色の色彩特性
		○飛田 永・勝間 進・木内 隆史 (東大院農)		○齊藤 準・佐々木 妙(京工繊大)
10:45	A04	エクダイソンによる端栄養型卵巣の時期特異 的な制御機構の解明	B04	カイコ幼虫外皮の創傷時に放出されるサイトカイン
		○矢﨑 真唯子・小谷 英治・高木 圭子(京工 繊大)		○落合 正則(北大低温研)
11:00	A05	カイコ変態期における脂肪体組織の崩壊	B05	カイコ培養細胞を用いた簡便なオートファジー 評価系の構築
		○島田 光 ¹ ・ 藪 健史 ² ・舛廣 善和 ² ・司馬 肇 ² (¹ 日大院・生物資源・応生・ ² 日大・生 物資源・応生)		○永里 匠¹・門 宏明²・小林 政彦³・藤田 龍介²・李 在萬²・日下部 宜宏²(¹九大農・² 九大院農・³九大院生資環)
11:15	A06	Verson's gland の蛹コミットメントにおける 4E-BP と S6kinase の機能解析	B06	キゴキブリ共生原生生物の機能理解に向けた メタボローム解析の試み
		○三上 翔平・山下 和志・金児 雄 (弘前大・ 農学生命)		〇徳田 岳 1 ・木原 久美子 2 ・北出 理 3 ・福 田 真嗣 4 (1 琉球大熱生研・ 2 熊本高専・ 3 茨 城大理・ 4 慶應大先端生命)
11:30	A07	CPR クチクラタンパク質のサブファミリー間で のキチン結合性の比較	B07	ジャコウアゲハの戦略的精子分配とメスの腹 端幅
		菅野 彩佳・長谷川 遼・保久村 俊朗・○外 川 徹 (日大文理)		〇小長谷 達郎 1 ・井戸川 直人 2 (1 基生研進化発生・ 2 京大院農)
11:45	A08	カイコの眠性遺伝子 M はどのようにして脱皮 回数を決定するのか?	B08	構造化学的手法による昆虫体表脂質の構造・ 物性と分布に関する研究
		○大門 高明 (京大院農・昆虫生理)		○金子 文俊・片桐 千仭・長嶋 剣・佐崎 元 (阪大院理・数理設計研・北大低温研)

C 会場	(筆	26	講義	室)
O A	(2)		DHY +3%	ᆂ,

10:00	C01	Bombyx mori nucleopolyhedrovirus <i>gp37</i> 遺伝 子の解析
		○藤本 正太 ^{1,2} ・疋田 弘之 ³ ・國生 龍平 ^{3,4} ・ 鈴木 智大 ⁵ ・勝間 進 ³ ・岩永 将司 ^{1,2} (¹ 農 工大院連合・ ² 宇大農・ ³ 東大院農・ ⁴ 金沢大 理工・ ⁵ 宇大バイオ)
10:15	C02	バキュロウイルスの ODV(包埋ウイルス)形成機構:PR 脂質によるカプシド捕獲モデル
		○永峰 俊弘・佐甲 靖志 (理研)
10:30	C03	BmNPV における膜タンパク質(GP64)のアミノ酸バリアントが増殖に与える影響
		○関口 真理・佐藤 昌直・浅野 眞一郎・伴 戸 久徳 (北大院農)
10:45	C04	カイコ核多角体病ウイルス感染細胞における 宿主シャットオフ回避機構の解析
		○疋田 弘之 ¹ ・庄司 佳祐 ² ・鈴木 穣 ³ ・勝間 進 ¹ (¹ 東大院農・ ² 東大定量研・ ³ 東大院新領域)
11:00	C05	蛍光レポーター発現細胞クラスター認識を自 動化・定量化する画像解析アプローチ
		○中西 登志紀・関口 真理・浅野 眞一郎・ 伴戸 久徳・佐藤 昌直(北大院農)
11:15	C06	アワノメイガとカイコの Masc 依存的性決定シ ステムの比較
		○勝間 進 ¹ ・松田 (今井) 典子 ¹ ・庄司 佳祐 ² ・廣田 加奈子 ¹ ・木内 隆史 ¹ (¹ 東大院農・ ² 東大定量研)
11:30	C07	Wolbachia による宿主性決定因子のコントロール
		○松田(今井) 典子・廣田 加奈子・木内 隆 史・勝間 進 (東大院農)
11:45	C08	アワノメイガ共生 <i>Wolbachia</i> が持つオス殺し 因子のスクリーニング
		○室 智大 ¹ ・松田(今井) 典子 ² ・疋田 弘之 ² ・木内 隆史 ² ・勝間 進 ² (¹ 東大農・ ² 東大

院農)

D 会場 (第 27 講義室)

D01 オオミノガ絹糸腺におけるトランスクリプトーム 解析

○坪田 拓也·吉岡 太陽·上樂 明也·鈴木 誉保·米村 真之·行弘 研司·亀田 恒徳·瀬筒 秀樹(農研機構)

D02 クモとカイコシルクタンパク質の圧力応答性の 違い

○日高 康輔·矢澤 健二郎 (信州大繊)

D03 シルクフィブロインスポンジの物性変化と培養 皮膚細胞の応答

○手島 淳輝・小橋 尚教・玉田 靖 (信州大 繊)

D04 アフィニティによる任意のタンパク質の特異的 結合が可能なスキャフォルディン・シルクの開発

○渡辺 裕文・炭谷 めぐみ・石橋 純・伊賀 正年・飯塚 哲也・瀬筒 秀樹 (農研機構生物研)

D05 遺伝子組換えカイコを用いた組換えタンパク質 生産における N-型糖鎖修飾の改変

〇立松 謙一郎 1 ・内野 恵郎 1 ・梶浦 裕之 2 ・ 三﨑 亮 2 ・藤山 和仁 2 ・瀬筒 秀樹 1 (1 農研 機構生物研 2 阪大生国セ)

D06 コイ穴あき病菌を認識するアフィニティーシルク

○小島 桂¹・佐藤 充¹・杣本 智軌²・長澤 貴宏²・中尾 実樹²・宮本 雅彰³・佐藤 巧視³ (¹農研機構・²九大院農・³株式会社キョーリン)

D07 シルクフィブロインの血清脂質および糖代謝能に対する機能性と安全性の層別解析

○吉川 育矢 (ドクターセラム株式会社代表 取締役)

D08 がん抗原を産生する遺伝子組換えカイコの実 田化

〇池田 真琴 1 ・滝沢 俊介 1 ・伊藤 寛 1 ・桑原 伸夫 1 ・山田 佳苗 2 ・武田 茂樹 2 (1 群馬 蚕技セ・ 2 群大院理工)

第1日目 3月6日(金)午後の部(若手の会主催 表彰対象一般講演) 総合研究棟7階ミーティングルーム1

13:00	W01	湿式紡糸法による人工シルクの作成
		○村上 伸吾・後藤 康夫・矢澤 健二郎 (信州大繊)
13:15	W02	カイコ第 4 褐卵(b-4)変異体の責任遺伝子の同定
		○富原 健太・薩埵 克也・勝間 進・木内 隆史 (東大院農)
13:30	W03	カイコ終齢致死変異体における遺伝子発現変動解析
		○大森 裕介 ¹ ・髙橋 仁輝 ² ・金児 雄 ¹ ・藤井 告 ² ・伴野 豊 ² (¹ 弘前大農学生命・ ² 九大院農)
13:45	W04	PTTH 細胞が脱皮タイミングを制御する神経機構の解析
		〇叶田 貴之・伊藤 瑤子・岩見 雅史・木矢 星歌・木矢 剛智(金沢大理工生命)
14:00	W05	FGF-7 内包化タンパク質微結晶を含有する絹糸素材の開発とその細胞増殖制御への応用
		○丸田 莉奈・山地 由夏・高木 圭子・小谷 英治 (京工繊大院)
14:15	W06	MASC タンパク質による Bmdsx 雄型スプライシング制御機構と生殖細胞の雄性化
		〇湯澤 知久 1 ・炭谷 めぐみ 2 ・青木 不学 1 ・瀬筒 秀樹 2 ・鈴木 雅京 1 (1 東大院新領域・ 2 農研機構)
14:30	W07	生殖巣特異的に細胞質分裂を制御する新規遺伝子の同定および機能解析
		○柿野 耕平¹・門 宏明²・藤井 告²・佐藤 昌直³・藤田 龍介²・李 在萬²・日下部 宜宏²(¹九大院生資環・²九大院農・³北大院農)
14:45	W08	モンキチョウ染色体の網羅的な BAC-FISH マッピング
		○大野 瑞紀 ¹ ・鈴木 剛 ² ・安河内 祐二 ³ ・佐原 健 ¹ (¹ 岩手大農・ ² 大教大・ ³ 農研機構)

第2日目 3月7日(土)午後の部 A会場(第21講義室)

13:00 A09 カイコ個体と培養細胞のゲノム比較から判明し た piRNA 産生の条件 ○庄司 佳祐・泊 幸秀 (東大定量研) 13:15 A10 カイコ培養細胞を用いたアワノメイガ Masc の 性状解析 ○廣田 加奈子・松田(今井) 典子・木内 隆 史・勝間 進(東大院農) A11 カイコの PIWI タンパク質遺伝子のノックアウト 13:30 ○木内 隆史¹·庄司 佳祐²·泉 奈津子²· 泊 幸秀²·勝間 進¹(¹東大院農·²東大定量 研) 13:45 カイコガにおける fruitless ホモログ遺伝子の A12 発現および機能解析 上野 真純・中田 匡美・岩見 雅史・木矢 星 歌・ ○木矢 剛智(金沢大・理工・生命) 14:00 A13 カイコの性決定関連遺伝子 Bmdmrt11E 変異 体の形質について ○笠原 良太1・湯澤 知久1・藤井 毅2・青 木 不学1·鈴木 雅京1(1東大院新領域·2東 大院農) 14:15 Kinesin-1 モータータンパク質による時期特異 A14 的な濾胞細胞の形態制御機構の解明 ○砂田 泰輝・高木 圭子・小谷 英治(京工 繊大) 14:30 A15 カイコ支那油 (oc) 突然変異体原因遺伝子の 同定 ○薩埵 克也・木内 隆史 (東大院農) 14:45 A16 カイコ新規致死突然変異体 light orange lethal

について

研·²農工大院農)

○竹村 洋子¹・松本 祐希名²・大沼 昭夫¹・

持田 裕司¹·横山 岳²·伊藤 克彦²(¹蚕技

B会場(第24講義室)

B09 ヤママユ (Antheraea yamamai) 地域系統,亜 種の遺伝的変異に関する研究

> 小倉 央登・佐藤 仁美・中林 祐介・宮崎 友 則・櫻井 聖子・○梶浦 善太(信州大繊)

B10 多蚕繭形質を支配する遺伝子の探索

○李 允求・松元 皓資・池野 正一郎・嶋田 透 (学習院大・理)

B11 カイコとクワコの飛翔能力の差に関与する遺伝 子の比較ゲノム解析による探索

○大津 高志・勝間 進・木内 隆史 (東大院 農)

B12 トビケラ目昆虫とチョウ目昆虫の染色体対応関係

○藤本 章晃¹・大野 瑞紀²・安河内 祐二³・ 佐原 健¹(¹岩大農・²岩手連大・³農研機構 昆虫ゲノム)

B13 カイコにおける染色体機能制御に関する Fox 遺伝子

○田中 未祐¹・門 宏明²・矢野 匠³・小林 政 彦³・藤田 龍介²・李 在萬²・日下部 宜宏² (¹九大農・²九大院農・³九大院生資環)

B14 カイコ人工染色体作製に向けたカイコ培養細胞で維持されるカイコ BAC の選抜

○外岡 芳野¹・藤本 章晃²・日野 真人³・門 宏明⁴・李 在萬⁴・藤田 龍介⁴・安河内 祐二⁵・佐原 健²・日下部 宜宏⁴(¹九大農・² 岩大農・³九大院生資環・⁴九大院農・⁵農研機構)

B15 カイコ蛹期翅高発現遺伝子の RNA-seq 解析 およびノックインによる遺伝子の空間的発現の 解析

○廣田 遥菜¹・二橋 亮²・高須 陽子³・飯 塚 哲也³・内野 恵郎³・田村 俊樹³・瀬筒 秀 樹³・二橋 美瑞子¹(¹茨城大院・理・生物・²産総研・³農研機構)

B16 ReMOT 法によるコクヌストモドキのゲノム編集

○白井 雄・大出 高弘・大門 高明(京大院 農)

C会場(第26講義室)

13:00	C09	カイコ病原性鞭毛虫 <i>Leptomonas</i> sp. の同定 および諸性状の再検討
		○鈴木 翔太¹・西 大海²・青木 智佐²(¹九 大院生資環・²九大院農)
13:15	C10	昆虫感染ウイルス、昆虫媒介性植物病原ウイルス由来 Viral Suppressor of RNA interference の探索と機能解析
		○勾坂 晶・村上 理都子・石橋 和大・渡部 賢司・田中 博光 (NARO)
13:30	C11	カイコ微粒子病病原 Nosema bombycis の異なるカイコ系統における性状比較
		〇福島 藍理 1 ・青木 智佐 2 ・西 大海 2 (1 九 大院生資環・ 2 九大院農)
13:45	C12	昆虫感染性大型微胞子虫の孵化条件の比較
		○中村 春花・畠山 吉則・岩野 秀俊(日大生物資源応昆研)
14:00	C13	Study on germination inhibitor of <i>Nosema</i> bombycis spores contained in metabolites of Enterococcus sp. isolated from Bombyx mori
		○王 敏玉¹・西 大海²・青木 智佐²(¹九大院生資環・²九大院農)
14:15	C14	チョウ目昆虫の Cry 毒素感受性に関与する ABC トランスポーターの探索
		○渡部 賢司・高須 陽子・飯塚 哲也・上樂 明 也・宮本 和久 (農研機構)
14:30	C15	Bombyx mori latent virus 持続感染細胞における Bombyx mori fasciclin1 上流領域の解析
		○酒井 大吉¹・庄司 佳祐¹・勝間 進²・岩 永 将司¹(¹宇大農・²東大院農)

D会場(第27講義室)

- D09 カイコーバキュロウイルス発現系を用いた豚インフルエンザ予防のための遺伝子組換えワクチン作成検討
 - 〇森山 敬登¹・李 在萬²・増田 亮津³・玉 城 志博⁴・新川 武⁴・藤田 龍介²・門 宏明 ²・日下部 宜宏²(¹九大農・²九大院農・³九 大院生資源・⁴琉大熱生研)
- D10 チョウ目とカメムシ目における分散型動原体構築の要となる遺伝子の機能解析

○二橋 美瑞子¹・佐藤 良賢²・八木橋 泰仁¹・鈴木 遥²・峯岸 桃子²(¹茨大院理工生物・²茨大理生物)

D11 カイコ複製起点認識複合体(ORC)の機能解析

〇日野 真人 1 · 門 宏明 2 · 藤田 龍介 2 · 李 在 萬 2 · 日下部 宜宏 2 (1 九大院生資環 · 2 九大 院農)

D12 カイコにおけるテロメラーゼ逆転写酵素 (TERT) ノックアウト系統の解析

○藤原 晴彦・Nichuguti Narisu・近藤 勇介・茶木 京子 (東大院新領域先端生命)

- D13 こんにゃく飛粉をまぶした桑の葉による簡易的 な高機能シルクの作出
 - ○松本 慶次郎・○蜂巣 令奈・○髙橋 泰河・ ○木嶋 健太(樹徳高)
- D14 こんにゃく飛粉配合人工飼料により生糸の機能性が向上する理由
 - ○小野寺 遥・○諏訪 せりか・○山口 奏音・○岡浜 未怜(樹徳高)
- D15 ヤママユ用人工飼料の作製に関する研究 クヌギ葉の成分分析—
 - ○佐藤 仁美・武田 昌昭・梶浦 善太(信州 大繊)

第2日目 3月7日(土)午後の部(つづき) A 会場 (第 21 講義室)

15:00 RNA-seq 解析とゲノム編集による p 油 (op) の A17 原因遺伝子の解明

○藤井 告・山本 和典・田村 圭・西川 和弘・ 伴野 豊 (九大院農)

15:15 A18 ゲノム編集を用いたカイコ黒蛾突然変異の候 補遺伝子 (Bmcortex) の機能解析

○伊藤 克彦¹・安藤 俊哉²・横山 岳¹・伴 野 豊³・佐原 健⁴(¹農工大院農・²基生研・ 3九大院農·4岩大院農)

B会場(第24講義室)

- B17 カイコ培養細胞における新たな遺伝子ノックダ ウンシステムの導入: CRISPR/Cas13d による 一本鎖 RNA 切断
 - ○國生 龍平^{1,2}・庄司 佳祐³・木矢 剛智¹ (1金沢大理工・2東大院農・3東大定量研)
- B18 孵化直後に活発に探索行動する実用系統『日 01号』について

○間瀬 啓介·藤野 拓実·高橋 洸司·小山 里 実(日大文理)

15:45 グループ研究会 「2020年のカイコ育種を考える」 代表: 佐藤 昌直

「クワコ研究会」 代表: 行弘 研司·伊藤 雅信·横山 岳

グループ研究会

6

15:00 C17 カイコ-バキュロウイルス発現系を用いた組換 えアデノ随伴ウイルスの大量生産法の検討

○海老原 健¹・李 在萬²・宮川 世志幸³・ 増田 亮津⁴・藤田 龍介²・門 宏明²・日下 部 宜宏²(¹九大農・²九大院農・³日医大医・ ⁴九大院生資環)

15:15 C18 コロナウイルススパイク抗原のカイコにおける 好適生産系統の選抜と分泌促進

○増田 亮津 ¹・李 在萬 ²・宮田 健 ³・伴野 豊 ²・藤田 龍介 ²・門 宏明 ²・日下部 宜宏 ²(¹ 九大院生資環・² 九大院農・³ 鹿大院農)

15:30 C19 カイコガ絹糸腺抽出液を利用した転写・翻訳共 役型無細胞タンパク質合成系の開発(続報)

○長岡 純治・大山 真裕・土岐 敦子・谷尾 博子・井上 祐輝 (京工繊大応用生物)

D17 カイコ除殻卵のガラス化処理が胚子組織の構造に及ぼす影響

○福森 寿善·昔田 美紀代·藤井 告·伴野 豊 (九大院農)

D18 カイコの単為発生系統の卵巣凍結と保存品種 の単為発生効率

○持田 裕司¹・竹村 洋子¹・藤本 章晃²・ 佐原 健²・大沼 昭夫¹・Valeriya Zabelina³・ Vyacheslav Klymenko⁴(¹蚕技研・²岩手大農・ ³Czech Academy・⁴Ryazan University)

15:45

グループ研究会 「若手研究者が語るホットでおもしろい話」 代表:日本蚕糸学会 若手の会